



AIR JORDAN 3 JTH NRG

JTH BIO BEIGE

2018年2月4日、ミネソタ州で行われたスーパーボウルのハーフタイムショウに登場したアーティスト、ジャスティン・ティンバレイクの足元には、“ティンカー”とデザインを共有し、“ホワイトセメント”カラーに染められたAJ3 “JTH”が履かれていた。このプロモーションでは、広告費に換算すると3.1億円相当の効果が得られたと試算されている。ジャスティンとのコラボレーションは、2014年に発売されたAJ2 “LEGENDS OF THE SUMMER”でも実現しているが、そちらはあまりにも数が少なく、存在 자체を知らないスニーカーヘッズも少なくないだろう。それに比べ、今回のプロモーション効果は絶大で、世界中のスニーカーヘッズがジャスティンとジョーダンブランドの良好な関係を記憶したはずだ。そのAJ3 “JTH”的セカンドカラーであり、彼の最新アルバム“マン・オブ・ザ・ウップ”的ジャケットをサンプリングしたのが、国内でも少数発売された“バイオベージュ”である。秋の麦畑をフィーチャーしたアースカラーに染まる1足で、シューレースやインソールも特別仕様になっている。インサイド側のアンクル部分にエンボス加工でインプレットされる“HIGHER”の文字は、最新アルバムに収録される曲名を意味するディテールだ。



Release year: 2018
AIR JORDAN 3 JTH NRG
Style Code: AV6683-200
資料提供: t_heguhegu



2018

JTH バイオベージュ

AIR JORDAN 3 RETRO DB

DOERNBECHER

ドーレンベッカー小児科病院に入院する子供たちがデザインしたシューズの売り上げを、病院に寄付する“DOERNBECHER FREESTYLE COLLECTION”は、ナイキが2003年より取り組むチャリティープログラムだ。子供たちの自由な発想でデザインされるスニーカーは等しく魅力的だが、その中にはあまりの人気で入手困難となり、後日再販されたレアケースも存在する。ここで紹介する2010年発売のAJ3 “ドーレンベッカー”が、まさに2013年にも再販された特別な1足だ。鮮やかなアップバーにレーザー加工でデザインされたダイヤモンド柄は、デザイナーであり、小児がんと闘っていたコール・ヨハンソン君が「シューズに自分の名前をデザインしたい」と要望したのを受け、“COLE”のスペルをデザインに落とし込んだもので、その発想と、自由なアイデアを実現する技術が素晴らしい。コール君はAJ3の歴史を大切にして、ピンクやグリーンなどを取り入れず、AJらしいレッドやシルバー、ブラックで、シンプルで目を引くクールなシューズデザインを心がけたと語っている。そのコンセプトは多くのスニーカーヘッズの琴線を刺激することになる。こうして再販されるまでに人気を集めたチャリティーモデルが誕生したのだ。



Release year: 2010
AIR JORDAN 3 RETRO DB
Style Code: 437536-600
資料提供: soldout777

